

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年6月18日(2024.6.18)

【公開番号】特開2024-55968(P2024-55968A)

【公開日】令和6年4月19日(2024.4.19)

【年通号数】公開公報(特許)2024-073

【出願番号】特願2024-32626(P2024-32626)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 B

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月10日(2024.6.10)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、

該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、

前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を所定期間行わせる確認用表示手段と、 30

前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、

前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、

前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常とは異なる様態で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、

前記遊技性能情報表示手段が設けられた制御手段と、

前記制御手段の少なくとも一部を覆うカバー手段と、

遊技機を施錠可能な施錠手段と、を備え、

前記カバー手段は、

前記施錠手段により施錠されている状態において、少なくとも遊技機正面側から着脱不能に構成されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

50

## 【0002】

従来より、所定条件が成立することにより、該所定条件に応じた遊技価値が遊技者に付与される遊技機がある。(例えば、特許文献1)。

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0004】

【特許文献1】特開2003-340046号公報

## 【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0005】

さて、不正行為者の中には、所定条件を成立しにくくしたり、逆に所定条件が成立しやすくなるように誘導したりするものがいる。しかしながら、このような不正行為を発見する対応が不十分であった。

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0006】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、不正行為の発見を好適に行うことが可能な遊技機を提供することを目的とする。

## 【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0007】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を所定期間行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常とは異なる様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、前記遊技性能情報表示手段が設けられた制御手段と、前記制御手段の少なくとも一部を覆うカバー手段と、遊技機を施錠可能な施錠手段と、を備え、前記カバー手段は、前記施錠手段により施錠されている状態において、少なくとも遊技機正面側から着脱

10

20

30

40

50

不能に構成されている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1記載の遊技機によれば、所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を所定期間行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、前記遊技性能情報表示手段が設けられた制御手段と、前記制御手段の少なくとも一部を覆うカバー手段と、遊技機を施錠可能な施錠手段と、を備え、前記カバー手段は、前記施錠手段により施錠されている状態において、少なくとも遊技機正面側から着脱不能に構成されている。これにより、不正行為の発見を好適に行うことができる、という効果がある。

10

20

30

40

50